



2024年7月22日  
エルエヌジージャパン株式会社

## インドネシアにおける産業向け天然ガス販売事業への参入について

エルエヌジージャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小野島恭、以下「エルエヌジージャパン」）は、東邦ガス株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：増田信之、以下「東邦ガス」）とこのたび共同で設立した特別目的会社さくらインドネシアエナジー株式会社を通じ、インドネシアで主に産業用の天然ガス供給をおこなう PT Bayu Buana Gemilang 社（以下「BBG」）の45%の株式を取得し、同国の産業向け天然ガス販売事業に参入します。

インドネシアでは、約2億8千万人（世界第4位）（注1）の人口と急速な経済成長を背景に、エネルギー需要が急増しています。同国の1次エネルギー消費における石炭の依存度は約30%と高く、アセアン諸国全体のCO2排出量の約半分が同国の排出量です。「2060年時点のCO2排出ネットゼロ」の達成を目指す同国において、燃焼時におけるCO2の排出量が石炭や石油と比較して少ない天然ガスは、トランジションエネルギーとして重要な役割が期待されています。

BBGは2003年の操業開始以来、東南アジア最大の都市ジャカルタに隣接する西ジャワ州ブカシ県の工業地帯、ならびに大規模工場が集中する東ジャワ州グレシック県を中心に主に製造業の工場へ向け天然ガスを安定供給しており、顧客から高い評価を得ています。エルエヌジージャパンはBBGへの出資を通じ、環境にやさしい天然ガスの利用を促進し、インドネシアの発展に貢献していくとともに、低炭素・脱炭素化社会の実現とエネルギーの安定供給に貢献して参ります。

（注1）：2023年度 外務省インドネシア基礎情報より

### 東邦ガスの概要

所在地	愛知県名古屋市熱田区桜田町19-18
代表者	増田信之
設立	1922年6月
事業内容	愛知・岐阜・三重3県でのガス事業、電気供給事業等

### さくらインドネシアエナジー株式会社の概要

所在地	東京都千代田区永田町2丁目10-3 東急キャピトルタワー12F
代表者	三宅重之（エルエヌジージャパン エネルギーインフラ事業部 部長） 大津光浩（東邦ガス 執行役員事業開発部長）
出資構成	エルエヌジージャパン 50% 東邦ガス 50%
設立	2024年4月



#### PT Bayu Buana Gemilang の概要

所在地	CENTENNIAL TOWER LT. 18 JL. JEND. GATOT SUBROTO KAV. 24 & 25 JAKARTA 12930 (インドネシア、ジャカルタ)
代表者	Andi Rachman
設立	2003年5月
事業内容	パイプライン天然ガス販売事業 等